

第2学年梅組 生活科学習指導案

指導者 岡部 彩希

1 日時・場所 令和4年11月9日(水) 第2校時(9:35~10:20) 自教室

2 単元名 えがおいっぱい 町と友だち

3 単元目標

- 地域や地域の人々と関わる活動を通して、金子の町や人々と関わることのよさや楽しさに気付いている。 【知識・技能】
- 地域や地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることに気付いている。 【知識・技能】
- 地域や地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを見付ける。 【思考・判断・表現】
- 地域や地域の人々と関わる活動を通して、親しみや愛着を持ち、進んで触れ合い交流しようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域や地域の人々と関わる活動を通して、金子の町や人々と関わることのよさや楽しさに気付いている。</li> <li>○ 地域や地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることに気付いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域や地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを見付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域や地域の人々と関わる活動を通して、親しみや愛着を持ち、進んで触れ合い交流しようとしている。</li> </ul>

5 指導観

(1) 児童について

本学級の児童(34名)は、生活科の学習で、クラスの友達や1年生、野菜、生き物などと友達になりたいという思いを持ち、遊んだり触れ合ったりしてきた。しかし、授業の中では積極的に友達になりたいと関わるものの、授業外になると継続的に関わっていくことが難しい児童がいる。

金子の町に関する事前のアンケートで「金子の町が好き」と答えた児童は78%(26人)で、「あまり好きではない」と答えた児童は10%(3人)で、「分からない」と答えた児童は12%(4人)いた。「あまり好きではない」「分からない」と答えた児童に理由を聞くと、「金子の町についてあまり知らないから。」「金子の町のいろんなところに行かないから。」「家の近くに遊ぶところがないから。」と答えた。また、「金子の町のことを知っている」と答えた児童に、「金子の町には何があるのか」を具体的に聞くと、中には「たくさんあるのは知っているが、店の名前までは覚えていない。」「地域の人がいるのは知っているが、名前は知らない。」と答えた児童もいた。それは、日頃から積極的に金子の町と関わろうとする意識が薄いからだと考え。そこで、本単元を通して金子の町に興味を持ち、進んで触れ合い関わろうとする児童を育てたい。

## (2) 単元構成について

本単元の内容は、学習指導要領内容(3)「地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着を持ち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。」、(8)「自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりすることができ、身近な人々と関わることのよさや楽しさが分かるとともに、進んで触れ合い交流しようとする。」に関わるものである。

1学期に「金子の町と友達になりたい」という児童の思いや願いを受けて、町歩きに行った。町歩きでは、「神社にはダンゴムシがたくさんいたよ。」「地域の人にたくさん挨拶ができたよ。」「お店からおいしそうな匂いがしたよ。」などといった感想が多かった。町歩きによって、金子の町がより身近になり、友達になりたいという思いが膨らんでいった。

2学期に入り、金子の町の何と友達になりたいのかを話し合い、友達となる対象が定まっていった。また、金子の町とどうやって友達になるか意見を出し合ったところ、「話したり遊んだりする。」「相手を知ったり、自分を知ってもらったりする。」「相手が喜ぶことをする。」などが挙げられた。そして、「金子の町と もっと友だち大きくせん～えがおの花をさかせよう～」というテーマを掲げて活動することになった。町探検の1回目では、友達に会いに行き、友達(金子の町)の気になることを聞いたり、質問をしたりする。その後、「友達になれたのか」「笑顔の花は咲いたのか」を振り返ることで、相手を思う大切さに気付かせ、自分も相手も笑顔になる関わりをしていきたいという思いを持たせたい。町探検の2回目では、友達に会いに行き、相手の思いや願いに気付いたり、自分を知ってもらったりする。その後、金子の町と もっと友達になるためにはどうしたらいいのかを考えて話し合い、話し合ったことを実行するのが、町探検の3回目である。金子の町と友達になる活動を通して、自分から相手と関わるよさや楽しさを実感し、親しみや愛着を持ちながら、これからもっと友達でいたいという思いや願いを持つことができるようにしていく。

## (3) 指導について

本時までに児童は、「友達になるために相手が喜ぶことをしたい。」という思いを持って、金子の町と友達になる方法をグループで話し合っている。本時は、その中で出てきたグループの相談事を、みんなで解決していく活動を行う。まず、中央公園グループの悩みを全体で共有する。その際、具体的なアドバイスを考えることができるように、タブレットを用いて中央公園の写真を見せるようにする。次に、中央公園グループが小グループの中に入って話し合いを進める。その際、小グループの話し合いが活発になるように、教師が話し合いに参加し、資料を見せたり質問をしたりする。そして、小グループの話し合いで出た意見が、中央公園が喜ぶかどうかという視点を持って全体で話し合いを進める。最後に、本校の振り返りの合言葉である「きなこもち」を活用することで学習内容の理解を深め、もっと金子の町と友達になるための実践へとつなげていきたい。

本時において、対話の場を充実させる指導の工夫は、「①グループでの話し合い。(少人数での対話の活性化)」 「②教師が話し合いに参加する。(視点の切替)」である。これらを通して、対話を充実させることにより、本校の研究主題である「自ら学び 豊かな関わりの中で 伝え合い 高め合う児童の育成 ～単元構成の工夫・必然性のある学習課題の設定・対話の場の充実を通して～」につなげていきたい。

6 指導計画 (全 32 時間)

次	時	主な活動や児童の意識の流れ	評価規準 (評価方法)
1	町を歩いて友だちを見付けよう (5)	<p style="text-align: center;">だれと友だちになりたいかな(1)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <span>2年梅組</span> <span>1年生</span> <span>虫</span> <span>花</span> <span>野菜</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>昔遊びの名人さん</span> <span>町の人</span> </div> <p style="text-align: center; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;">金子の町と友達になりたいな。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">町を歩いて友だちを見付けよう (町歩き) (4)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="width: 45%;"> <p>神社にダンゴムシがいっぱいいいたよ。</p> <p>お店からおいしそうな匂いがしたよ。中を見てみたいな。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>公園に小さい子が遊びに来ていたよ。でも声はかけられなかったよ。</p> <p>鯉がスイミーみたいに泳いでいたよ。</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町歩きを通して、地域の人や場所と友達になりたいという思いを持っている。</li> </ul> <p>【態】(発言・行動観察)</p>
2	友達になる計画を立てよう (3)	<p style="text-align: center; border: 2px solid black; padding: 5px;">金子の町と もっと友だち大きくせん ～えがおの花をさかせよう～</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">金子の町の何と もっと友だちになりたいかな (1)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>ダンゴムシ</span> <span>市役所の前の鯉</span> <span>一宮神社</span> <span>宗像神社</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>郵便局</span> <span>中央公園</span> <span>コープ</span> <span>みどり花園</span> <span>ハタダ</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>地域交流センター</span> <span>1年生のときに遊んだ名人さん</span> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">どうやって 友だちになっていこうかな (2)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>自己紹介をしよう。</span> <span>お話しよう。</span> <span>遊ぼう。</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>自分のことも知ってもらおう。</span> <span>お手紙をわたそう。</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <span>助け合おう。</span> <span>友達が喜ぶことをしよう。</span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金子の町と友達になりたいという思いを持っている。</li> <li>町と友達になるための方法について自分なりに考えを持ち、伝え合っている。</li> </ul> <p>【態】(発言・行動観察)</p> <p>【思】(発言・行動観察)</p>
3	町の友達に会いに行こう (6)	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">友だち (金子の町) に会う計画を立てよう(2)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="width: 45%;"> <p>名刺を渡して、名前を覚えてもらおう。</p> <p>普段友達がどんなことをしているのか知りたいな。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>友達にどんなあいさつをしたらいいか考えよう。</p> <p>探検するときの約束を決めよう。</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金子の町の友達と話したり聞いたりすることを決めている。</li> </ul> <p>【思】(行動観察・記述)</p>

友だち（金子の町）に会いに行こう（町探検1回目）(2)

鯉のえさやりをさせてもらったよ。

中央公園は静かで宿題ができそうだったよ。

お店の奥の大きな冷蔵庫がある部屋に入ったよ。

〇〇さんはにこにこしていたよ。ぼくはちょっと恥ずかしくて笑顔になれなかったよ。

友だち（金子の町）のことをみんなに知らせよう(2)

たくさんの品物がきちんと並んでいたよ。

〇〇さん、やさしそうだな。

宮司さんは朝掃除をしているよ。すごいね。

中央公園はとても過ごしやすいことが分かったよ。

また友だち（金子の町）に会いに行く計画を立てよう(2)

相手の顔を見て、ちゃんと自己紹介しよう。

〇〇さんの得意なことはなにかな。

困っていることはないか聞いてみよう。

どんなときに〇〇さんが笑顔になるか知りたいな。

また友だち（金子の町）に会いに行こう（町探検2回目）(2)

会うのは2回目だからもう慣れたよ。

顔を見て、挨拶や自己紹介ができて、うれしいな。

公園を掃除している人とお話できたよ。

剣玉名人さんが来ていたので、教えてもらったよ。

友だち（金子の町）のことをみんなに知らせよう(2)

宮司さんは、落ち葉を掃くのが大変って言ったよ。

お店の飾りを変えるのは大変だけど、楽しいんだって。

公園に来てくれる人が少なく、公園が寂しそうだよ。

〇〇さんが笑顔になるときは、「おいしかった」と言われるときなんだって。

・ 公共のルールを守って探検を行っている。

【知】（行動観察）

・ 金子の町と関わって、感じたことや見付けたこと伝えようとしている。

【思】（行動観察・ワークシート）

・ 相手と関わって分からなかったことやもっと詳しく知りたいという思いを持ち、もう一度金子の町に行こうとしている。

【態】（発言・行動観察）

・ 地域の人と接する際、相手の場に応じた挨拶や、適切な言葉遣いをしている。

【知】（行動観察）

・ 金子の町が持つ思いや願いに気付いている

【知】（ワークシート・発言）

・ 身近な人々と関わることのよさや楽しさを感じている。

【知】（ワークシート・発言）

4

また友だち（金子の町）に会いに行こう（6）

金子の町ともっと友だちになる準備をしよう (計画・相談・準備) (7) (本時3/7)

友達がうれしいと思うことをしたいな。

良いところをみんなに伝えたいけど、どうしたら伝わるかな。

お店の人もお客さんも笑顔になる飾りを作って渡そう。

公園にもっと人が来る動画を作ると、公園は喜ぶと思うよ。

金子の町ともっと友だちになろう (町探検3回目) (2)

名人さんにぼくの作ったおもちゃで遊んでもらったよ。

〇〇さんと一緒に落ち葉を掃いてきたよ。

中央公園のよさが伝わるような動画を撮ったよ。

〇〇さんに飾りを渡したら、さっそく飾ってくれたよ。

友だち (金子の町) のことをみんなに知らせよう (2)

お店の人が飾りを見て笑顔になってくれたよ。お客さんも笑顔になってくれるといいな。

名人の〇〇さんにやり方を教えたよ。楽しそうにおもちゃをしてくれて、ぼくも楽しかったよ。

こんなに大変な掃除をしてみたんだな。少しでもお手伝いできて、嬉しいな。

中央公園の良いところ動画ができたよ。よさを知ってほしいな。

金子の町ともっと友だち大きくせんを振り返ろう。(1)

友達になる方法をたくさん見付けたよ。

インタビューして、友達のことが分かったよ。

何回も会いに行くことが大切なんだな。

自分のことを知ってもらうことも大事だね。

〇〇さんとは友達になったから、つぎは〇〇さんと友達になりたいな。

金子の町と友達になりたいという思いを持ち、関わり方を考えている。

【思】(発言・行動観察)

もっと金子の町と友達になる様々な方法について、気付いている。

【知】(発言・行動観察)

地域で生活したり、働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを見付けている。

【思】(発言・行動観察)

身近な人々と関わることのよさや楽しさを実感している。

【知】(ワークシート・発言)

自分たちの生活は、様々は人や場所と関わっていることが分かっている。

【知】(発言・行動観察)

自分の活動を振り返り、友達になる方法について伝えている。

【思】(発言)

金子の町と進んで関わり親しみや愛着を持ち、進んで金子の町と触れ合い関わっていこうという思いを持っている。

【態】(発言・行動観察)

7 本時の指導

(1) 目標

もっと友達になる方法を話し合うことを通して、金子の町（中央公園）のよさに気付くことができる。

(2) 本時の主な言語活動

困っているグループの悩みについて、小グループで意見を出し合ったり、全体で話し合ったりする。

(3) 準備物

タブレット、ホワイトボード、公園の写真

(4) 本時の展開

学習内容	時間	主な発問 (○) と予想される児童の反応 (・)	○指導上の留意点 ◎評価
1 めあてを確認する。	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     金子の町と もっと友だちになるためにどんな方ほうがあるのか、おたすけマンになって考えよう。                 </div>	
2 中央公園グループが相談内容を投げ掛け質問する。	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     中央公園は人もいなくて寂しそうだから、もっとみんなが来てくれたら中央公園は喜ぶと思うよ。みんなが中央公園に来てくれる動画を作りたいけど、中央公園が喜ぶには何を伝えるといいのかな。一緒に考えてほしいな。                 </div> <p>○ 質問はありますか。</p> <p>Q 中央公園には、何がありますか。</p> <p>A 噴水、オブジェ、花</p> <p>Q 中央公園のすてきだなと思う場所はどこですか。</p> <p>A ベンチ</p> <p>Q 誰に動画を見せるのですか。</p> <p>A 金子小学校のみんな</p>	○ アドバイスをもらいやすくするために、タブレットを用いて、中央公園の写真を見せながら全体に伝えるようにする。
3 小グループで意見を出し合う。	5	○ 中央公園のどんなところを伝えればいいのか、小グループで話し合しましょう。	○ 小グループの話合いが活発になるように、教師が話合いに参加し、資料を見せたり質問をしたりする。
4 小グループで話し合ったことを基に、みんな考えてみる。	22	○ 中央公園のどんなことを伝えればいいのか、発表しよう。	

5	振り返る。	10	<p>○ 中央公園のいいところはどこだろう。他の公園と比べてみよう。 (写真から気付かせたいこと)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中央公園</th> <th>滝の宮公園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊具がない</td> <td>大きな遊具がある</td> </tr> <tr> <td>噴水がある</td> <td>池がある</td> </tr> <tr> <td>のんびり過ごせる</td> <td>思いっきり遊べる</td> </tr> <tr> <td>ビルなどに囲まれている</td> <td>山に囲まれている</td> </tr> <tr> <td>駐車場がなく公園にすぐに入れる</td> <td>駐車場があり公園までに距離がある</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央公園にはなんで遊具を作っていないだろう。</li> <li>中央公園は、ゆったり過ごせることがいいね。</li> <li>のんびり過ごせる中央公園のよさを伝えるのは、金子小学校の人たちだけでいいのかな。</li> </ul> <p>○ 誰にどんなことを伝えるのかももう一度話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金子小学校以外の大人や小さい子に伝えよう。</li> <li>ベンチでゆったり読書する様子を動画に撮るのはどうかな。</li> <li>小さい子がお家の人と散歩をしているところを動画に撮ろう。</li> <li>噴水の水の音を音声で撮っておくのもいいね。</li> </ul> <p>○ 「きなこもち」を使って、振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お助けマンになって、もっと金子の町と友達になる方法を考えることができたよ。</li> <li>どっちの公園にもいいところがあるね。だから中央公園にしかないよさを伝えたらいいね。</li> </ul>	中央公園	滝の宮公園	遊具がない	大きな遊具がある	噴水がある	池がある	のんびり過ごせる	思いっきり遊べる	ビルなどに囲まれている	山に囲まれている	駐車場がなく公園にすぐに入れる	駐車場があり公園までに距離がある	<p>○ 中央公園のよさを考えることができるように、二つの写真をヒントに、表のようなことに気付かせる。必要に応じては、中央公園の利用者のインタビューの動画を見せる。児童から出た気付きは、ベン図にまとめる。</p> <p>○ 対話の質を高めるために、中央公園は喜ぶのかななどの教師の切り返しに努める。</p> <p>◎ 話し合ったことを基に、進んで金子の町と関わっていきたいという思いを持ち、次の活動への意欲を高めることができる。</p> <p>【態】(発言・記述)</p>
			中央公園	滝の宮公園												
遊具がない	大きな遊具がある															
噴水がある	池がある															
のんびり過ごせる	思いっきり遊べる															
ビルなどに囲まれている	山に囲まれている															
駐車場がなく公園にすぐに入れる	駐車場があり公園までに距離がある															

## 8 事後の指導

話し合いの意見を受けて、自分たちなりに考えた友達になるための方法を実行する中で、相手と関わるよさや楽しさを持たせるようにする。

## 9 授業評価の視点

### (1) 授業構成力

困ったことを話し合い、他の公園と比較する場を設けたことは、課題を解決するために有効であったか。

### (2) 授業実践力

ベン図を使った思考の可視化や切り返しなどの教師の働き掛けは、児童の対話を深めることにつながっていったか。